

ならちゅうしん経営研究会 例会報告

第 393 回 研究会 （新春セミナー）

- ◆日 時 令和 8 年 1 月 21 日 （水曜日）
- ◆場 所 グランドメルキュール奈良橿原
- ◆講 師 ベルエキップフルートアンサンブル
- ◆内 容 第一部 公演(フォーマルの部)
第二部 公演(ポップスの部)
新年会(懇親会)

今回の新春セミナーは、奈良県出身のフルート奏者でつくる「ベルエキップ フルートアンサンブル」をお迎えして開催しました。

最初に芳仲会長より、「各社の人出不足も深刻で、取り組む課題も多い。風通しが良く魅力ある会社をつくっていくため、自分たちも成長しなければならない」と新年のご挨拶があり、新春セミナーを開講しました。



芳仲会長 ご挨拶

今回の講師としてお迎えした「ベルエキップフルートアンサンブル」は、メンバーは、奈良県在住のプロフルート奏者によって、1995年3月に結成され、大小さまざまな種類のフルートのみで構成されるオーケストラとして、定期講演会をはじめ、ポップスコンサートやアンサンブルコンサートなど多彩な演奏活動を行っている「まほろばフルートオーケストラ」のメンバーです。

ベルエキップとはフランス語で「良き友・良き仲間」という意味です。

第一部では、フルートの特徴を紹介しながら、モーツァルトのフルート四重奏曲から始まりバッハのG線上のアリア等を演奏いただきました。



「ベルエキップ フルートアンサンブル」第一部

懇親会では、冒頭高田理事長より中小企業の課題解決に向けた事業支援を更に強化していく方針を述べ、食事をとりながら歓談しました。

ベルエキップフルートアンサンブルによる演奏第二部では、趣を変え、2004年アテネオリンピック（NHK）テーマソング「栄光の架け橋」など心に響くフルートアンサンブルを楽しませていただきました。

最後に、鳥山代表世話人により一本締めを頂き、新春セミナーをお開きとしました。



奈良中央信用金庫 高田理事長



「バルエキップ フルートアンサンブル」 第二部